

渡邊 慶一 (わたなべ けいいち : WATANABE Keiichi)

幼児教育学科

【職 名】 教授

【最終学歴】 龍谷大学社会学研究科社会福祉学専攻修士課程修了

【学 位】 修士(社会福祉学)

【専門分野】 子ども家庭福祉論、ソーシャルワーク論

【担当科目】 子どもと家庭の福祉、社会的養護の原理、子育て支援、地域子育て支援演習、保育臨床相談、保育実習指導Ⅰ(施設)、保育実習Ⅰ(施設)、保育基礎ゼミナール、保育専門ゼミナール

【所属学会】 日本社会福祉学会、日本子ども家庭福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、日本保育者養成教育学会、日本心理劇学会、日本保育学会

【研究課題】・個人:子ども家庭福祉・保育・教育領域におけるソーシャルワーク実践の意義とその方法
・共同:保育者養成における専門職(多分野)連携教育の視点と教育方法(科目間連携)

【主な教育研究及び社会的活動】

(1) 著書:

- ・子どもと保護者に寄り添う「子育て支援」、共編著、晃洋書房(2022.4)
- ・児童・家庭福祉—子どもと家庭の最善の利益—、共編著、ミネルヴァ書房(2022.5)
- ・施設実習必携ハンドブック—おさえたいポイントと使える専門用語解説—、共編著、晃洋書房(2024.4)

(2) 論文:

- ・2年制保育者養成課程における相談関連科目の開講状況と授業内容、共著、京都文教短期大学研究紀要、第61集、pp.37-48(2023.3)
- ・保育士養成課程における専門職連携教育の考え方と社会福祉教育の課題、単著、京都文教短期大学研究紀要、第62集、pp.35-45(2024.3)

(3) 学会発表:

- ・2年制保育者養成課程における相談関連科目の連携に関する研究、共同、日本保育者養成教育学会第3回研究大会、宮城県(2019.3)
- ・2年制保育者養成課程における相談関連科目の教授内容と連携、共同、日本保育者養成教育学会第6回研究大会、東京都(2022.3)
- ・保育実践動画を活用したリモート保育の試み、共同、日本保育者養成教育学会第8回研究大会、東京都(2024.3)

(4) 社会的活動:

- ・社会福祉法人創粋会、理事(2012.11~2015.3)、監事(2015.4~現在に至る)
- ・公益社団法人大阪社会福祉士会、基礎研修Ⅱ、講師、「実践評価・実践研究系科目Ⅰ 実践研究の意義と方法」(2017.10,2018.10)
- ・公益社団法人京都市保育園連盟、保育士等キャリアアップ研修分野(6)保護者支援・子育て支援、講師、「保護者に対する相談援助」「地域における子育て支援」(2019.2, 2019.10)、「関係機関との連携、地域資源の活用」(2019.3)
- ・京都市児童館学童連盟、職員研修会、講師、「集団援助技術」(2019.10, 2022.10)他

【その他特記事項】

- (1) 資格:社会福祉士、保育士、全国保育士養成協議会認定実習指導者